

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	公民館	事業No.	300
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する	
	分野別計画		飯田市版総合戦略		
			飯田市教育振興計画		
		飯田市公民館基本方針			
法令・例規等		社会教育法			
		飯田市公民館条例			
事業目的	対象	各地区住民、全市民			
	意図	身近な地域の中での学習と交流を通じて、相互の違いや多様性への理解を深めるとともに、外国人住民と日本人住民がより良い関係を築く			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・市内各所において、住民相互の文化の違いや多様性の理解、人権・平和の意識を高める学習会や交流会を実施しました。 ・日本語教室（市公、鼎、松尾、羽場、竜丘、山本） ・多文化交流・国際理解（松尾、山本） ・人権学習（橋南、東野、山本、上村、南信濃） ・平和学習（千代、伊賀良）		<各地区>人権教育・平和学習会、多文化共生事業等				289	
			<市公>日本語教育推進事業				656	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績
	人権・平和学習会、交流会開催回数	回	70	92	70	92	140	149
	講座等参加者延べ人数	人	1,500	1,756	1,500	1,694	2,250	2,390
1年度決算(千円)	予算額	1,051	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	945	(そ) 自治体国際化協会助成金 (10/10)					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	600					
一般財源	345							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	1,051	945	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・互いに尊重し合う社会を構築していくためには、人権や平和、国際理解に対する学びを継続的に進めていく必要があります。 ・戦争体験者が減少し、実体験に基づく平和の尊さの学びが難しくなっています。
上記の課題解決のための有効策	・国際社会や国内の社会情勢などを身近なこととして捉えることにより、人権や平和、多様性への理解を進めます。
次年度に向けての取り組み	・各地区において引き続き、人権や平和、国際理解教育に取り組み、地区内の高齢者や障がい者、外国人住民と地区住民との交流の場を提供します。